

つくも保育園だより

平成29年 2月号



暦の上ではもうすぐ春を迎えますが、まだまだ寒さも厳しい中、子ども達は元気に雪遊びを楽しんでいます。

先月のクラス懇談会では、現在のお子さんの姿を振り返り一人一人の成長や子育てのポイントについての情報交換などをしました。その上で私達職員も進級に向け、各年齢に応じて無理のないよう準備を進めていきたいと思えます。また、年長児きりん組の子ども達は修了まで二か月です。「もうすぐ1年生」の自覚も芽生え、大きく成長している姿が見られます。子ども達と共に就学、進級することに期待を膨らませながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。

園長 高木 小津江

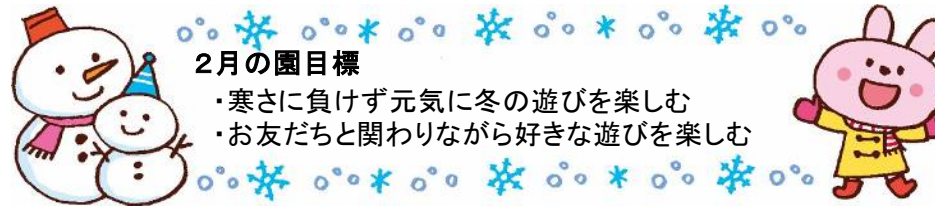
2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
					節分・豆まき	
5	6	7	8	9	10	11
		おはなし会				建国記念日
12	13	14	15	16	17	18
	~身体測定					
19	20	21	22	23	24	25
	三小見学 (きりん組)	そりすべり (きりん組)		災害訓練	誕生会	大掃除 入園説明会
26	27	28				

<3月の行事予定>

- ・3月 3日(金) ひなまつり誕生会
- ・3月19日(日) 修了式
- ・3月24日(金) お別れ会

☆3月19日(日)は修了式です。当日は修了児とご両親のみの参加をお願いしております。また、在園児を代表してぱんだ組が参加します。ご協力をお願いします。



2月の園目標

- ・寒さに負けず元気に冬の遊びを楽しむ
- ・お友だちと関わりながら好きな遊びを楽しむ

節分・豆まきを行いました!

おには~そと!
ふくは~うち!



クラスより



ほし

おままごと用のポウルに園庭の雪を入れて「はいどうぞ」と子ども達の前へ…ポウルの中に手を入れると「はっ!」と初めての雪にびっくりしながら、感触を楽しんでいました。つかまり立ちから伝い歩き、歩行へと一人一人の動きもどんどん活発になってきました。あちこち一人動くことそのものが楽しい遊びとなっているようです。足元など危険の無いように十分に配慮しながら、見守っています。つきグループのお部屋とオープンにして、広いスペースでのびのびと遊びを楽しめるようにしていきたいと思えます。



つき

窓の外を眺め、積もった雪に興味を示している子ども達。実際に外へ出ると固まってしまふ姿もありましたが、手を繋いで歩いたり、雪を触ったりして楽しむことができました。今月も、天気と体調を見ながら、雪遊びを楽しんでいきたいと思えます。また、保育者を仲立ちとして友達とのやり取りをしながら、好きな遊びを楽しんでいくと共に、簡単な発語や仕草で思いを伝える楽しさや喜びも感じられるようにしていきたいと思えます。



はと組

室内遊びの多いこの時期は、平均台、トランポリンなどの運動遊びや年末の大掃除から始まった雑巾がけごっこをして体を思いきり動かしたり、パズルやお絵かきなど、一人でじっくり取り組む遊びを楽しんだりしています。今月も、園庭での雪遊びを楽しみながら、汗をかいたら着替えたり、こまめに換気を行い体調に気をつけて感染症などの予防に努めていきたいと思えます。



りす組

雪を楽しみにしていた子ども達。たくさん雪を見て「今日は雪遊びする?」と雪遊びを楽しみにし、雪だるまや雪投げ、山を滑ったり楽しんでます。スキーウェアの着脱も、出来ないところを手伝ってもらいながら、自分でできるようなりました。今月も雪遊びを楽しみ、室内では友達とのやり取りをしながらじっくりと遊びたいと思えます。また生活面では、子ども達の意欲を大切にしながら、内ズックの着用や以上児トイレの使い方など進級に向けての練習をしていきたいと思えます。

つくも保育園

〒990-0051 山形市銅町2-19-1 ☎622-7623
http://www.yamagatashishakyo.or.jp/



今年もホールに大きなだんご木が飾られています。子どもたちに伝えたい山形の伝統行事の一つとして、一年の健康と豊作を願う「だんごさし」を行いました。今年、第三地区で活動している「北部生活学校」の方が来園してくださり、だんご粉をこねたり、食紅で色付けしたりする作業と一緒にしました。出来上がっただんごを水木にさすと、「きれいだね!」と色鮮やかなだんご木を見上げてとっても嬉しそうなお子たちでしたよ。また、翌週にはきりん組のお子たちが銅町デイサービスセンターに出かけ、おじいちゃんおばあちゃんとだんご木づくりをしてきました。フナせんべいに水を付けて合わせる作業もさせてもらい、「ドキドキしたけどうまくできたよ!」とこちらもまた、いい経験をさせていただいてきました。これからは伝統行事を体験することや、いつも見守って下さっている地域の方々との交流を大切にしていきたいと思えます。



登降園システム・延長保育料の請求について

つくも保育園では、登降園システムを導入し、それと連動して延長保育料の請求を行っております。登園・降園の登録を忘れると、**延長保育を利用していなくても料金が発生しますので、忘れずに登園・降園の登録を行ってください。**なお、2月分よりシステムに登録された通りの延長保育料をご請求させていただきますので、よろしくお願いします。



うさぎ組

今月、福笑いやカルタなどの伝承遊びを楽しんだ子ども達。特にカルタでは、二人同時に取った札を巡ってじゃんけんをしたり、「〇〇ちゃんが速かったよね」と子ども同士で話をして決めようとしていた姿が見られ成長を感じます。待ちに待ったそり滑りでは、お家の方で作ってもらった手作りそりであかしや公園の坂を滑ることを楽しんでます。「先生、見ててね」と勢いよく滑る姿を何度も見せてくれます。今後も、天気の良い日は雪遊びを楽しみたいと思えます。また、室内では製作遊びやごっこ遊びをじっくり楽しんでいきたいと思えます。



ぱんだ組

雪が降り積もり、「いっぱい降ったね!雪遊び出来るね!」「そりすべりたい!」と雪遊びを毎日楽しみにしている子ども達。戸外に出ると、雪玉を作って雪合戦をしたり、友達と一緒に雪だるまを作ったりして雪遊びを楽しんでいます。室内では、ままごと、髪切り屋さんごっこ、製作遊びを楽しむ姿が見られています。「こうしてみよう!」などと、子ども同士で話し合って工夫して遊ぶ姿も増えてきました。これからも、子ども達が主体となって遊ぶ姿を見守り、遊びを充実させていきたいと思えます。また、引き続き天気の良い日は戸外へ出かけ、雪遊びを存分に楽しみたいと思えます。



きりん組

友達と回数を数え合いながら自己ベストを目指して、縄跳び練習に毎日励んでいる子ども達。最初はうまく跳べなかった子どもも、頑張っている友達の姿に気付き、意欲をもって繰り返し練習する姿が見られるようになり、「昨日より跳べた!」と、少しずつ跳べる回数が増えたことをとても喜んでます。難しいことにも勇気を出して諦めずに挑戦する気持ちを持ち、友達と励まし合ったり頑張りを認め合ったりする経験を通して、達成感や満足感を味わうことで友達との関わりを深めていきたいと思えます。2月は、少年自然の家でのそり滑りや第三小学校見学など行事もたくさんあります。色々な経験を通して楽しい思い出が増えるといいですね。